

○多久聖廟創建300年祭に向け、有料道路の小待インターチェンジから多久町までの県道に植栽されている街路樹・ケヤキ(400本)の根元に花を植栽したらどうかと提案します。

是非、参考にさせていただきます。実行のときは是非ご協力下さい。

【行財政改革】

○国・地方とも財政が厳しい状況の中、多久市では企業誘致や人件費削減に邁進されているが、今後の多久市の将来像をどのように考えていますか。

今後とも産業をはじめそれぞれの分野で振興策を考え、進めていきたいと思っています。

○道路特定財源を一般財源化するのに対し道路整備の遅れている地方は反対しているとの報道ですが、道路整備の必要性はわかるが、暫定税率を廃止し、ガソリン代を下げるための努力をしてほしい。

無駄のない道路整備行政の改革をしていくよう国へ伝えていきたいと思っています。

○多久市の今後の短期・長期の収支バランスはどうなりましか。また、合併についてどのように考えていますか。



収支バランスについては、国の財政動向を見ながら、今後とも企業誘致などをおとし、増収の取り組みを行っていききたいと思っています。

また、市町村合併については、合併したところの課題もあるようなので、国の動向をみながら考えていききたいと考えています。

○公民館の増改築補助金が今年度から廃止されたが、資源物回収がはじまり集積保管場所である公民館の雨対策が必要となった。公民館軒先改修費の補助はできないか。



これまで高齢化等に対する福祉と地域活動拠点整備として補助整備を行ってきた。新たな課題であり検討していきたいと思っています。

【情報・通信】

○ケーブルテレビ化と地上デジタル放送化に伴い、高齢者世帯への負担が増え、情報格差が生じると思いますが対策はありますか。



情報サービスは向上すると思いますが、コスト減ができるよう研究をさせていただきたい。

○一斉放送についてですが、こと修理に相当時間がかかるのでトラブルがあつたらすぐに部品の交換をお願いしたい。



早急に対応できるよう考えていきたいと思っています。来年度からは防災無線として順次整備していきます。

【保健・環境】

○住民健康診断の時の担当者と公民館のコミュニケーションを図ればもっときめ細かいサービス提供ができ、受診率を向上させることができると思いますが。



改善していききたいと思っています。いろいろな気づきを出し合っていくことが必要だと思います。受診したいと思うよ

うな対応と啓発促進をしていきたい。

○インフルエンザ予防接種について、子どもたちに対し市単独での補助はできませんか。



検討していききたいと思っています。

○今年は、松くい虫の被害が大きい。松を守るため国、県へ要望してほしい。



広域的な対応も必要であり、全国市長会も委員会を設け、政府へ要望をしています。

【防災・安全】

○仕事で伊万里市まで通勤している。伊万里市では子どもは登下校時に黄色の帽子を着用しているし、高齢者も押し車には反射材をつけて交通安全対策をされている。多久市でも同様の取り組みができないか。



市では、春に交通安全反射材を配布しています。タスキ型の反射材が警察署や防犯協会で紹介されていますのでご利用下さい。今後も反射材を取り付ける運動を広めたいと思います。

○消防法の改正により、既存・新築住宅に火災報知機の設置が義務付けられた。火災による被害者をなくすためにも設置についての市民への啓発をしてほしい。



大切なご指摘ありがとうございます。いろいろな機会をとらえて広報していきたいと思っています。

○防火用水池の浚渫について支援・補助はありませんか。



点検し、必要なところはできるだけ早く手当てをしていきたいと思っています。



■問い合わせ

総務課 秘書係

☎ 75-2115

「市長と語る会」

報告



去る11月19日(月)から11月30日(金)にかけて各町公民館および納所会館で「市長と語る会」を開催しました。

今回の「市長と語る会」は、横尾市長から参加された皆様へ市の現状や課題、今後の取り組みなどを説明し市政に対するご理解をいただくとともに、市民の皆様からご意見やご提言をいただき今後の市政運営の参考にさせていただきたいと考え開催したものです。

期間中、延べ151人のご参加をいただき市政に対して幅広くご質問やご提言をいただきました。

市では、多くの市民の皆様からご意見等をいただく機会として、今後このような機会を随時開催していきたいと考えております。

ここでは、いただきましたご意見やご質問等のうち主なものの要旨についてご紹介いたします。

【教育・文化・観光・地域づくり】

○現在、スローフード・田舎料理が見直されていますが、幡船の里(西多久町)では、地産地消と雇用創出を目指した「くど造り民家の活用」の計画書を提出したいのでよろしくお願ひしたい。

文化財関係との調整が必要ですが、いろいろなアイデアで活用できたらいいですね。

○市にはまちづくりのための検討委員会があると思いますが、町単位で町民による組織があればいいと思います。そのきっかけを作ってほしい。

まちづくりがうまく循環していくようなきっかけを作りたいと思いますし、市民の皆さんの側でも作って頂くとすばらしいと思います。

○多久聖廟や西溪公園に來られても食事をする場所がないので食事ができる施設ができませんか。

← 今年の九年庵・西溪公園紅葉狩りツアーが好評でお土産も大変売れたと聞いています。いろいろと検討していきたいと思います。

○駅はその町の顔。多久聖廟のことも含め案内板を設置される考えはないか

← JRなどの関係機関と協議しながら思い出に残る駅にできるよう工夫をしていきたいと思っています。

○東多久町は日本で第1号の工学博士「志田林三郎」の生地である。知っている人が少ないので駅前広場等で紹介してほしい。

← できれば、町の歴史なども併せて情報発信できるようにしていきたいと思っています。

○小学校1年生の時、多久聖廟創建250年祭が行われた記憶がある。現在、創建300年祭に向け準備をされていると聞いているが、日時、場所や行事等がわかっていれば教えていただきたい。

← 式典や秋祭などは10月25日(土・26日)で予定しています。記念行事は現在検討していますが、いろんな行事を考えていきたいと思っています。

○ボランティアで多久聖廟周辺の植栽等していますが、

紅葉・桜の木が不足しているのでは何か方法はありませんか。

← 「日本桜の会」など関係機関もありますので、協力要請していきたいと思っています。

○鯉のぼりを川辺に飾りたいので、不要になった鯉のぼりを提供していただくよう市報等でPRしてもらえないか。

← 連携できるような広報面の支援など検討したい。

○西溪公園から多久聖廟までの歩道をライトアップされたらいいと思うが。

← 試験的に西溪公園で実施しましたが、今後、聖廟までについても工夫検討していきたいと思っています。

○陸上競技場は高校総体のため芝生が張られ、今までのサッカー等練習ができなくなつて照明のないグラウンド利用で不便に感じている。何とかならないか。

← 照明のあるグラウンドの利用など関係者に対応を考えていきたいと思っています。